

豊橋市内 精神関係医療機関

眠れなくなったり、気分がゆううつになったり、何かしら不安になったりといった精神的な問題は、どんな人にも起こりうることです。しかしそのような状態が続くようなら、自分一人で抱え込まないで、精神科医療機関に相談しましょう。

精神科医療機関では、薬による治療、対話による治療、生活療法（作業やレクリエーション等で心の健康を取り戻します）などをおこなっています。

①精神科医療機関の種類と役割

●メンタルクリニック（精神科や心療内科などの診療所）

外来専門の精神科医療機関の開設数が年々増えています。クリニックによっては、デイケアを併設しているところや、カウンセリングを担当する臨床心理士等の専門職がそろっているところもあります。多くは、平日の午後の時間帯も診療をしているところが多いようです。

●精神科病院

精神科疾患の治療を専門とする病院。入院施設を持ち急性期（発病初期の症状の激しい時期）の治療にも対応できます。デイケア・ナイトケアを行っているところもあり、医師のほか看護師・精神保健福祉士・作業療法士・臨床心理士等の専門職がそろっている医療機関もあります。訪問看護や社会復帰施設を持ち、社会復帰支援に力を入れている病院もあります。

●総合病院の精神科

市内の総合病院は外来診療のみを行っています。精神科以外にも多くの専門科目を有していますので、確定診断に伴う精密検査等が必要な場合や、精神科以外の病気を合併している場合の治療に適しています。

②デイケア・ナイトケア・デイナイトケアについて

精神病院や精神科診療所でデイケアを行うところが増えてきています。人と付き合うのが苦手、仕事に行っても長続きしない、働く自信がまだ持てないなどの悩みを持つ人に、社会参加をする為の治療として行われています。週に3～5日間自宅から通って、過ごします。それぞれに応じたプログラムを通して、楽しみながら治療訓練をします。プログラムはレクリエーションや創作活動、料理、スポーツ、グループでの外出などデイケアごとに工夫をしています。なお、夕方から夜間に、ナイトケアを開設している医療機関もあります。

③ソーシャルワーカーに相談できること

病院・クリニックなどには、ソーシャルワーカーがおり、生活上の困り事などの相談にのってくれます。具体的には、下記などの内容です。困った時、迷ったときは気軽に相談しましょう。

- 年金や手帳に関する相談
- 医療費や生活費に関する相談
- 仕事についての相談
- 住む所についての相談
- 保健所や作業所など社会資源を利用するための相談

